

## 4 水産情報発信事業

石原 幸雄

### 目的

本県沖合域の水温状況や漁獲れる魚の資源状況及び試験研究成果を水産関係者等にわかりやすく大型ポスターなどにより情報提供を行う。

### 方法

#### (1) 大型ポスター

海洋観測結果，試験研究成果，各種お知らせについて，漁業協同組合及び県関係施設に大型ポスターを掲示した。また，産官学連携フェスティバル，食のみやこ鳥取県フェスタ，境港水産祭りで業務紹介や試験研究成果の大型ポスター展示を行った。

#### (2) ファクシミリ及びホームページ

水揚げ情報，衛星画像，試験操業情報，魚群情報等をファクシミリおよびホームページ等で情報提供した。

#### (3) 電話応答サービス

ケンサキイカ他県の漁模様を電話で案内しました。

#### (4) 連絡会議、報告会等

海況及び浮魚類，底魚類，イカ類の漁況並びに今後の動向について境港漁海況連絡会議を年2回，3月及び11月に開催した。マアジ及びクロマグロの資源状況等について8月に報告会を行なった。沿岸イカ類の漁況及び今後の動向について3月に現場での説明会を実施した。

#### (5) レポート

1年間の海洋環境，水産資源，試験研究結果をわかりやすくした「海洋環境・水産資源レポート」を作成した。

### 結果

#### (1) 大型ポスター

県内漁協（支所）21カ所，境港水産物直売センター1カ所，県施設としては，境港水産物地方卸売市場3カ所，県庁2カ所，海友館1カ所，賀露かっこ館1ヶ所，水産試験場（沖合、沿岸）2ヶ所，夢みなとタワー1ヶ所，西部県民局1ヶ所に海況情報等を月1回掲示した。

また，10月に開催の産官学連携フェスティバ

ルでは八タハタの脂ののり等の研究成果，同じ11月に開催の食のみやこ鳥取県フェスタではズワイガニ増殖場の効果調査結果等，10月に開催の境港水産祭りでは，試験場の研究概要について展示した。

#### (2) ファクシミリ及びホームページ

境港におけるまき網及びスルメイカの水揚げ情報，栽培漁業センター取水口における水温，隠岐島定期フェリーによるXBT観測については，旬ごとに県内漁協，各県水試，新聞社，水産研究所等91カ所にファクシミリで配布した。海洋観測結果，調査船調査速報，境港の漁獲量や市場の写真，水温衛星画像についてはホームページ<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=72009>に更新するとともに，適時水産関係者等にファクシミリ文書を送信した。また携帯電話でも衛星画像を閲覧できるようにした。<http://mobile.pref.tottori.lg.jp/suishi/>携帯電話用ホームページ

#### (3) 電話応答サービス

ケンサキイカ他県（長崎県・兵庫県）の漁模様を電話で案内するサービス（週に2回更新）を新たに，10月1日から開始しました。

電話 0859-45-4505

#### (4) 連絡会議、報告会等

3月，11月にまき網、イカ釣、沖合底びき網、ベニズワイかにかご漁業を対象とした境港地区漁海況連絡会議を開催した。

8月にマアジ新規加入量およびクロマグロの資源状況について報告会を開催した。

また，沿岸イカ釣りの今後の見通しについて3月に鳥取県漁協網代港支所及び田後漁協において説明会を開催した。

#### (5) レポート

5月に，平成19年の海と水産資源の状況や水産試験場の一年間の試験研究結果をわかりやすくした「海洋環境・水産資源レポート」を作成し，ホームページに掲載するとともに水産関係機関に約200部配布した。